



宮城県看護協会

仙台黒川支部だより

発行責任者

仙台黒川支部支部長 大黒 なか子（公立黒川病院）

令和4年 12月 第2号発行



第2回地域ネットワーク交流会開催



令和4年9月17日に2回目となります地域ネットワーク交流会が開催されました。

今回も医療機関、介護施設などから21名の方にご参加いただき、宮城県看護協会石井会長にもご臨席いただきました。

前半は「コロナ禍における病棟対応の変化」というテーマで仙台リハビリテーション病院の鈴木聰さんより情報提供をいただきました。入院中の患者さんとそのご家族との関わり方を中心として、コロナ前後の入院生活や面会についての変化などスライドを交えてお話しいただきました。次に仙台徳洲会病院佐藤裕恵看護部長より新病院の紹介をしていただきました。最新の医療機器や災害発生時の拠点病院としての対応について、病棟、Nsステーションのレイアウトの工夫、ICTを活用したチーム医療についてなどお話を聞くことができました。

後半は「地域・多職種連携・新型コロナ感染対策・働き方など情報共有しよう」というテーマにあわせコロナ禍での各施設の問題点や困っていることなど意見交換を行い、それぞれに対する取り組み方などを話し合いました。コロナ病棟と一般病棟でのコロナに対する認識の差や感染対策に関するスタッフ育成の必要性など様々な意見交換が行え、有意義な時間となりました。

鈴木聰さんの情報提供



仙台徳州会病院 佐藤裕恵看護部長



ディスカッションの様子





2022 宮城県看護協会仙台黒川支部 研修会開催

10月22日に仙台黒川支部主催の研修会を開催し、26名の方に参加していただきました。福祉ネイリスト・医療フットケアスペシャリストの資格をお持ちの公立黒川病院看護師・佐久間ともみ先生をお招きし、「医療×ネイル」の可能性～指先から笑顔と癒しを～】をテーマにご講演いただきました。当日は、参加者の皆さんもネイルシールを施術していただきました。

入院生活に癒しや彩りを添えられるよう福祉ネイル活動に取り組む佐久間先生は、とてもキラキラされていました。



大和町民文化祭に参加しました

令和4年11月5、6日に大和町まほろばホールで開催された大和町民文化祭に「まちの保健室」として参加しました。健康相談や血圧測定、体脂肪測定、肌年齢、血管年齢測定などを通じて、地域の方と交流しました。また福祉ネイリストの佐久間ともみさんにも参加していただき、お子さんからご年配の方まで施術していただきました。117名の方に立ち寄っていただき、とても良い時間となりました。



爪がきれいになり、皆さんの笑顔も弾けます。
施術中は、気持ちがよく、リラックスできました。



肌年齢は、とても人気がありました！

